

「懷徳堂展」連携 重建懷徳堂開学100周年記念

2016年 10月29日(土)

大阪大学 豊中キャンパス
共通教育棟A102(大阪府豊中市待兼山)

スケジュール

13:00～13:10 開会式 (受付 12:20～)

13:10～14:10

第一部 講演会

「儒教の葬祭儀礼と日本」

吾妻重二(関西大学教授)

14:30～16:00

第二部 シンポジウム

「中国の古典に学ぶ生と死」

大形 徹(大阪府立大学教授)

吾妻重二(関西大学教授)

司会 竹田健二(島根大学教授)

生 によりよく
たきこる
ため

第132回
秋季講座
懷徳堂

特別参観

大阪大学総合学術博物館「待兼山修学館」で、下記の期間中、懷徳堂展が開催されています。

講演・シンポジウムで取り上げられる中井整庵『喪祭私説』をはじめ、懷徳堂の貴重資料をご覧いただけます。観覧ご希望の方は、シンポジウム終了後、係の者がご案内し、担当者が資料の解説をさせていただきます。



吾妻重二



大形 徹



竹田健二

※都合により、講座内容・時間が変更になることがあります。ご了承ください。

主催／一般財団法人 懷徳堂記念会

共催／大阪大学総合学術博物館・大阪大学文学研究科・大阪府

協力／大阪大学21世紀懷徳堂 後援／大阪市

大阪大学総合学術博物館 第20回企画展

KAITOKUDO

大阪の誇り

— 懷徳堂の美と学問 —

2016年10月22日(土)～12月22日(木)

大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館

「懷徳堂展」連携 重建懷徳堂開学100周年記念

生 ため によりよく

第132回
秋季講座
懷徳堂

かつて懷徳堂で学ばれていた中国の古典には、人間の「生」と「死」に関わる重要な教えが含まれています。重建懷徳堂の開学100周年を記念し、私たちにとって最も大切なこの問題を取り上げます。

第一部は、朱子学の大成者・朱熹の冠婚葬祭マニュアルとも言える『家礼(かれい)』を手がかりに、儒教の葬送儀礼を探ります。また、位牌はいつ頃から日本で使われるようになったのか、仏壇と『家礼』はどういう関係にあるのかなど、日本への影響についても考えます。

また第二部では、儒教・道教の死生観に詳しい大形徹大阪府立大学教授と吾妻重二関西大学教授を迎え、中国の様々な古典に視野を広げて、「生」と「死」の問題を語っていただきます。

2016年
10月29日(土)

第一部 講演会	13:10～14:10	関西大学教授 吾妻 重二	儒教の葬祭儀礼と日本
第二部 シンポジウム	14:30～16:00	大阪府立大学教授 大形 徹 関西大学教授 吾妻 重二 司会 島根大学教授 竹田 健二	中国の古典に学ぶ生と死
特別参観	シンポジウム終了後、ご希望の方には、下記の懷徳堂展をご案内(資料解説付)致します。		

※都合により、講座内容・時間が変更になることがあります。ご了承ください。

大阪大学総合学術博物館
第20回企画展

KAITOKUDO 大阪の誇り — 懷徳堂の美と学問 —

大阪大学総合学術博物館
待兼山修学館

展覧会のお問い合わせ 大阪大学総合学術博物館 〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-20 電話 06-6850-6284 <http://www.museum.osaka-u.ac.jp/>

懷徳堂春秋記念講座

懷徳堂春秋記念講座は、懷徳堂記念会が大阪大学に「懷徳堂文庫」を寄贈したのを記念して、昭和26年(1951)、第一回の講演会が開かれました。以来、春と秋にテーマを決めて開講しています。懷徳堂創立以来の開かれた精神、自由・独創を重んずる気風を大切にしながら、古今東西の事象から魅力あるテーマを選択し、一流の講師陣が分かりやすく講演します。

懷徳堂 記念会 KAITOKUDO

懷徳堂記念会は2010年に
創立100周年を迎えました

享保9年(1724)、大坂に生まれた学問所「懷徳堂」は、町人文化の知的センターとして大きな足跡を残しました。

その精神を受け継ぎ、明治43年(1910)に設立された懷徳堂記念会は、平成22年(2010)に創立100周年を迎えました。

記念会では、今後も講座や出版物の刊行を通じて、懷徳堂の魅力とその意義を、社会に向けて積極的に発信していきたいと考えています。

記念会に1人でも多くの方のご入会を、心よりお待ちしております。

<http://www.let.osaka-u.ac.jp/kaitokudo/>

場 所

大阪大学 豊中キャンパス
共通教育棟A102 (大阪府豊中市待兼山)

参加費 (3日間)

会員:500円 一般:1,000円 賛助会員:無料
(当日受付にてお支払い下さい)

申 込

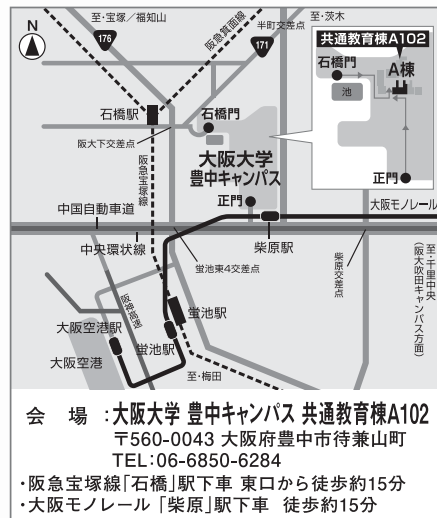
住所・氏名・電話番号を事務局まで。
TEL・FAX・メール・ハガキ、どの方法でも結構です。

連絡先

一般財団法人 懷徳堂記念会事務局
〒560-8532 豊中市待兼山町1-5 (大阪大学文学部内)
TEL (06) 6843-4830 (直通)
FAX (06) 6843-4850
E-mail kaitokudo@let.osaka-u.ac.jp
URL <http://www.let.osaka-u.ac.jp/kaitokudo/>

締 切

10月24日(月) 先着150名



一般財団法人 懷徳堂記念会賛助法人 (五十音順)

<H28年1月現在>

あいおいニッセイ同和損害保険(株) (株)あおい (株)朝日新聞社 朝日放送(株) (株)石原時計店 (株)イトーヨー 福地産業(株) (株)エイチ・アイ・エス SMBCフレンド証券(株) 国立大学法人大阪大学 大阪大学出版会	(株)大林組 (株)カネカ (株)車輦春日神社 (株)関西アーバン銀行 (株)紀伊國屋書店 近鉄グループホールディングス(株) (株)近鉄百貨店 (株)きんでん (株)ケーエスアイ (株)合通 (株)鴻池組	コクヨ(株) サライヤ(株) 三機工業(株) サントリーホールディングス(株) (株)ジェーシービー 雄野製菓(株) 新日鐵住金(株) 住友化学(株) 住友商事(株) 住友生命保険(相) (株)住友倉庫	住友電気工業(株) (学)駿河台学園 誓願寺 (学)清風学園 ダイキン工業(株) (株)ダイセル 大日本印刷(株) (株)大丸松坂屋百貨店 武田薬品工業(株) (株)竹中工務店 辰野(株)	東洋紡(株) 凸版印刷(株) 長瀬産業(株) 中西金属工業(株) 日本板硝子(株) 日本生命保険(相) (株)日本総合研究所 ハウス食品グループ本社(株) パナソニック(株) 阪急電鉄(株) ヒガシトウエンティワン(株)	ヒガシマル醤油(株) (株)福永懷徳堂 丸一鋼管(株) 三井住友カード(株) 三井住友海上火災保険(株) (株)三井住友銀行 三井住友信託銀行(株) 三井住友フィナンシャルグループ(株) (株)三菱東京UFJ銀行 (株)道文舎 (株)読売新聞大阪本社	(株)りそな銀行 レンゴー(株) (株)ロイヤルホテル ほか、4社
---	---	---	--	--	---	--